



秋元病院だより

00010 2005年 10月号

発行 医療法人梨香会秋元病院

〒273-0121 千葉県鎌ヶ谷市初富 808-54

TEL 047-446-8100

FAX 047-446-8101

<http://www.akimoto-hospital.com>

基本理念

患者様のために家族や仲間たちのために己のために

地球のために未来のために子供たちのために

私たち梨香会の職員は日々学び、「We are a family」の精神で医療を提供し夢のある健康社会の実現に向けて貢献して参ります。

基本方針

1.精神疾患及び その身体的管理の治療に日々精進する

2.早期社会復帰への支援活動に日々精進する

3.疾病予防対策を重んじた活動に日々精進する



部署紹介 外来

社会的変化がめまぐるしい中で、ストレスを抱えながら現代社会を生きる方々の心のケアの大切さを感じております。また、高齢化は確実に、しかも予想以上のスピードで進んでおります。そのような中で精神科医療での外来診療は重要な役割を果たしており、さらに専門性を求められております。

当院は開院 25 周年を迎え、心と身体の両面から人間総体を診れる病院を目指して、精神科、内科が合同になり、地域の方々や他病院様、御施設様などの連携を大切に、さらに質の高い医療サービスと看護が提供できますよう努力しているところでございます。外来では、経験豊かなスタッフが精神科、一般科(内科、整形外科、皮膚科、内視鏡)を担当させていただいております。内視鏡では日本内視鏡学会のガイドラインに沿った感染症対策を行っており、内視鏡技師資格を持った看護師が対応しております。

秋元病院の顔として、暖かい“笑顔”と人間的な“温かみ”を忘れず、皆様に安心して受診していただけますよう外来スタッフ一同心掛けております。今後も病院の基本理念に沿い、より良い病院をめざして全職員と共に歩んで参りますので、どうぞ、お気軽にお声をお掛けください。

外来主任 佐藤 敬子

インフルエンザ

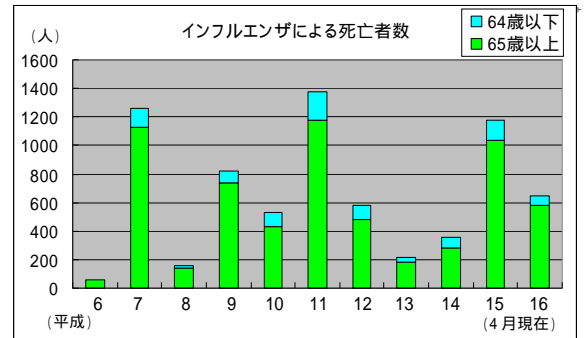
インフルエンザという名前の由来は、15 世紀のヨーロッパで夜空の星の位置が変わると人々に咳きと高熱をもたらすと言われ「天からの影響」という意味で“Influence(影響)”という言葉からきたそうです。

インフルエンザは中国雲南省で水鳥のインフルエンザウイルスがブタに感染してブタのウイルスと融合し、新種となったウイルスが人間に感染して香港から日本南部に上陸し、北に広まるのが香港型。中国の水鳥の多くはソ連に渡って来ており、ソ連から日本北

部に上陸し、南下して広まるのがソ連型と言われています。インフルエンザウイルスは A 型 B 型 C 型の 3 つに分類されますが、このインフルエンザウイルスの A 型と呼ばれる種類が毎年、形を変えて感染するというタチの悪い種類なのだそうです。A 型インフルエンザウイルスの表面には突起が付いていて 15 種類の型があり、ブタと人間には H1～H3 型が感染するそうですが、水鳥は H1～H15 全部に感染するそうです。昨年 3 月に兵庫県で H5N1 型という、ブタを経由せずに鳥から直接人間に感染したと思われるインフルエンザウイルスが発見され、大量の鶏が処分された事もありました。

B 型もヒトに感染し流行を起こします。C 型もヒトに感染しますが、大きな流行は起こさないとされています。現在、ヒトの世界で広く流行しているのは、A/ソ連型ウイルス(H1N1 亜型)、A/香港型ウイルス(H3N2 亜型)、B 型ウイルスの 3 種類ですが、症状や治療、予防法には大きな違いはありません。このように突起の違う 2 種類の A 型インフルエンザと B 型インフルエンザのウイルスが、同じシーズンの中で複数流行することが多いので、A 型インフルエンザにかかったあと B 型インフルエンザにかかったりすることがおこりますので注意しましょう。

臨床検査室主任 大場 雄一



厚生労働省「人口動態統計」

アルコール症家族会 からののお知らせ

次回は 10月1日(土) 14:00～
11月5日(土) 14:00～

アルコール症家族会は従来より、毎月第 1 土曜日の午後実施して参りました。家族だけではなく患者様本人、あるいは外部の方も参加できる形でやってきましたが、平成 17 年 8 月よりリニューアルし、家族の方のみで行うことになりました。内容もアルコール関連の勉強会、ティークタイム、ミーティング、希望者のみの個人面談というプログラムに変更しました。“知らない方に話をしてもなかなかわかってもらえない” “こんな辛い思いをしているのは私だけだろうか”等々、家族の方々は様々な悩みを抱え、日々過ごされております。その思いをわかってくれる人達と話をしにお出かけ下さい。心よりお待ちしております。

医療機関の皆様へ

放射線科 CT-MRI 検査のご案内

当院放射線科では、CT 及び MRI 検査の画像診断について院外からのご依頼を受付けております。画像診断検査報告書とフィルムをご依頼の先生にお送りしておりますので、ご利用下さいませよう御案内申し上げます。

お引き受けする画像診断の種類

CT 及び MRI(頭頸部、脊椎、脊髄、胸部、腹部、骨盤部、四肢、関節疾患など)

画像診断の申し込み方法

下記へ電話していただき、検査日時をご予約ください。

TEL:047-446-8100 FAX:047-446-8101



旬の食材がたくさんあり、食事が楽しくなる季節ですね。今回は前回に引き続き果物で、“柿”について紹介します。



柿には甘柿と渋柿がありますが、どちらにも渋みの成分は含まれています。ではなぜ渋柿だけ渋みを感じてしまうのでしょうか。

柿の渋みの成分はお茶などと同じタンニン的一种で、渋柿中のタンニンは、水溶性で口の中で溶けてしまうために渋みを感じます。しかし甘柿の場合は成長とともに不溶性に変化し、タンニンが水に溶けなくなるため渋みを感じないのです。不思議ですね。このタンニンには、血管を強くする働きや老化防止効果があります。

柿は「柿が赤くなると医者が青くなる」と言われるほどビタミンを豊富に含んでいます。とくにビタミン C は果実中もっとも多く、中くらいのもの 1 つで 1 日の必要量を満たしてしまうほどです。他の果実には少ないビタミン A もたくさん含まれ、風邪や病気に対する免疫力を高める効果があります。これから寒くなり、体調を崩しやすくなるので予防にぴったりですよ。

最後に柿を選ぶポイントを 1 つ。へたと果実の間に隙間があると、果実の栄養が不十分で傷みやすい柿だそうです。隙間がないものを選びましょう。



管理栄養士 若林 ゆう

外来診療体制表

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科	阿部	北林	安野 楠野 (第1.3.5) 増田 (第2.4) 中尾	増田 中尾	阿部 楠野	北林	林 田中 小牧 (第2.4) 中尾	田中 小牧 (第2.4) 中尾	林 森(秀) 小林 (10:00~)	小林 森(秀)	安野 小林 (10:00~)	北林 小林 (~15:30)
心療内科											小林(10:00~15:00)	
内科	篠崎 藤澤 葛谷	篠崎 藤澤	篠崎 金子	葛谷 金子	藤澤 財津		藤澤 財津		藤澤 財津	藤澤 河本	藤澤 河本 金子 (第1.3.5)	藤澤 財津 河本 金子 (第1.3.5)
内視鏡			葛谷		葛谷		関根					
整形外科			川北									
皮膚科			田中(由)									
歯科	庄司(要予約)		庄司(要予約)		庄司(要予約)		加藤(要予約)		庄司(要予約)		富田(要予約)	

診療体制が都合により変更する場合がありますので、来院される際はご確認をお願いします。

病院概要

診療科目 精神科/神経科/ 心療内科/内科/外科/ 整形外科/リハビリテーション科/放射線科/ 皮膚科/歯科
許可病床数 精神科 286 床/内科 70 床 曜日指定

診療日時 月曜日～土曜日 午前 9:00～12:00 午後 13:30～17:00 (日曜日・祝祭日は休診、但し急患は随時受付)

承認施設基準

紹介患者加算 4 / 薬剤管理指導 / 看護補助配置加算 / 精神科ケア(大規模) / 特別の療養環境の提供 / 入院時食事療養()
 特別管理加算 / 理学療法() / 一般病棟入院基本料 3(群) / 精神科病棟入院基本料 5 / 紹介外来加算 / 重症者等療養環境
 特別加算 / 精神科作業療法

看護に関する事項

内科病棟 入院患者 3 人に 1 人以上の看護師と 6 人に 1 人以上の看護補助で構成

精神科病棟 入院患者 4 人に 1 人以上の看護師と 6 人に 1 人以上の看護補助で構成



新鎌ヶ谷・鎌ヶ谷・初富駅より送迎バス有



医療法人梨香会 秋元病院

〒273-0121

千葉県鎌ヶ谷市初富 808-54

TEL047-446-8100

FAX047-446-8101

<http://www.akimoto-hospital.com>

Email:info@akimoto-hospital.com

鎌ヶ谷訪問看護ステーション 北松戸訪問看護ステーション
 〒273-0121 〒273-0064
 千葉県鎌ヶ谷市初富 848-103 千葉県松戸市上本郷 2089
 047-445-2402 047-364-1712

第 10 号 平成 17 年 10 月発行 / 次号 11 月初旬

編集担当 医療連携局(秋元病院)

【表紙写真】 前列右 2 佐藤主任

ご意見ご感想おまちしております